



かえるの詩

学校便り(校長) 令和4年5月30日 No.3

今日のテーマは、『「知・徳・体」調和のとれた児童の育成①』です。

「知・徳・体」調和のとれた児童の育成は、古くから、日本の教育において大切にされてきましたが、ここに来て、世界からも注目を集めているようです。本校では、あかるい子（徳）、かしこい子（知）、たくましい子（体）を目指しております。

今回は、「知・徳・体」調和のとれた児童の育成①として、本校が目指す「体」について説明いたします。

本校が目指す「体」は、

○健康の保持増進

○体力の向上

○食と健康についての知識・技能 　　　　　　です。

健康の保持増進につきましては、保健の授業やり取り「ほけんだより」等を通して学んだことを、実践できる児童を育てたいと考えております。

体力の向上につきましては、外で活動したり、遊んだりする機会に恵まれているためか、体力がある児童が多いようです。

食と健康の知識・技能につきましては、せっかく田んぼのある学校ですので、食農教育を通して、生涯にわたって役立つ食と健康の知識を身に付けることができれば、と考えております。

また、次回以降で、「知」、「徳」も説明していきます。